

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立池島小	学校	児童数	21
---------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.73	21.36	38.36	37.27	36.60	10.26	146.27	21.82	51.90
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.00	15.67	42.33	36.56	33.33	9.86	143.22	14.78	52.22
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

はじめに、本校5年生児童の全国体力・運動能力、運動習慣等調査は男子12名、女子9名の計21名を調査したものである。したがって、大阪市と全国平均と比較するには資料不足である。

体力合計点は、男子は大阪市の平均には少し上回ったが、全国平均を下回った。女子は大阪市・全国平均ともに下回った。種目ごとを見ると、男子は反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とびが全国平均を下回った。女子は長座体前屈・ソフトボール投げ以外は全国平均を下回った。

児童への運動に関するアンケート調査において、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対し、男子は「好き」が83.3%、「やや好き」が8.3%、「やや嫌い」が8.3%と回答した。女子は「好き」が22.2%、「やや好き」が66.7%、「やや嫌い」が11.1%と回答した。また、総運動時間が60%未満の児童の割合は男子が16.6%、女子が11.1%であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、休み時間に全校児童が外で体を動かして運動に親しむ機会を増やす取り組みとして、3つの体育活動を行った。「大縄跳び月間」「短縄跳び月間」「かけ足月間」である。その結果、それぞれの活動ごとに学級や個人で目標を持ち、他学年の様子から自分も頑張ろうと一生懸命励む様子が見られた。また、その活動の前後では練習する姿も見られ、普段運動が苦手な児童も積極的に運動する機会につながった。

体育の授業の中でも、毎年引き継いでいる授業づくりと場づくりを参考にし、各学年が実態に合わせた授業を実施した。

本校は児童数が毎年減少しており、10人前後の学年が複数ある。また、単学級のため他のクラスと切磋琢磨し運動能力を上げようとする機会も取れずにいる。そのような状況の中でも、児童の基礎体力・運動能力の向上のために、現在行っている体育活動や体育授業の充実を図る必要がある。